

展示会

トンボの世界

—生活誌と生態—

里山の水辺環境に生息する代表的な昆虫類であるトンボ。そのトンボについて、水田、池沼、河川、湿地といった生息環境別にわかりやすく分類し、羽化殻、同種類の成熟度の違い、飛来種、そして、羽化、飛翔、交尾、産卵といった生活誌と生態を実物標本と写真を用いてあらゆる角度から紹介します。トンボファン必見！

内容：トンボの幼虫（ヤゴ）・トンボの進化と系統・トンボの体色変化・ミナミヤンマの地理変異と個体変異・海を越えてくるトンボ・成虫で越冬するトンボ・ためいけのトンボ・細流のトンボ・湿地のトンボ

期間：平成23年7月20日（水）～9月4日（日）

会場：自然教育園 展示ホール

協力：むさしの自然史研究会



〔 マルタンヤンマ 〕



〔 ベニイトトンボ 〕

国立科学博物館附属自然教育園

〒108-0071

東京都港区白金台5-21-5

<http://www.ins.kahaku.go.jp>

JR山手線、東急目黒線目黒駅より徒歩7分

地下鉄南北線、三田線白金台駅1番出口より徒歩4分

入園料 一般・大学生：300円

小・中・高校生・65歳以上：無料



 国立科学博物館

展示会「トンボの世界」 講演会

「日本のトンボに迫る危機とその保全」

日 時：8月28日（日） 14時～15時30分

場 所：自然教育園教育管理棟2階講義室

対 象：一般

定 員：60名（先着順）

指 導：須田 真一 むさしの自然史研究会会員、東京大学保全生態学研究室研究員

参加費：入園料が必要です

展示会「トンボの世界」体験教室

「竹トンボをつくろう」

日 時：8月13日（土） 14時～15時

「クルクルトンボをつくろう」

日 時：8月27日（土） 14時～15時

場 所：自然教育園教育管理棟2階講義室

対 象：小学生及びその保護者

定 員：各回とも30名（先着順）

指 導：矢野 亮 国立科学博物館名誉研究員

参加費：無料（但し、保護者は入園料が必要）

申し込み方法：電話又は直接事務室で受付します。

自然教育園 TEL 03-3441-7176

〒108-0071 東京都港区白金台5-21-5

国立科学博物館附属自然教育園



竹トンボ

作り方は簡単です。小さいけれど高く飛びます。



クルクルトンボ

こするとクルクルまわるふしぎなトンボです。